

楽しむ科学教室



主催 財団法人平成基礎科学財団
 共催 東京大学理学部
 東京大学素粒子物理国際研究センター
 後援 **NHK**

第57回講演

宇宙から超極微小ナノの世界へ

～ナノカーボンの科学～



篠原 久典先生
 ナノ物質科学

□名古屋大学大学院理学研究科教授
 □名古屋大学高等研究院教授

■経歴
 1953年 埼玉県生まれ
 1977年 信州大学理学部卒業
 1979年 京都大学大学院理学研究科博士後期課程中退
 1979年 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所助手
 1983年 理学博士(京都大学)
 1988年 三重大学工学部助教授
 1993年 名古屋大学理学部教授
 1995年 名古屋大学大学院理学研究科教授
 2003年 名古屋大学高等研究院教授(兼任)

■著書
 『ナノカーボンの科学』
 『セレンディピティーから始まった大発見の物語』
 講談社ブルーバックス 2007年
 『カーボンナノチューブの基礎と応用』 培風館 2004年

■受賞
 1991年 日本質量分析学会奨励賞
 1994年 日本化学会学芸員組織奨励賞
 1996年 日本IM科学賞
 2002年 中国科学アカデミー分子科学レクチャーシップ
 2006年 石川カーボン賞
 2010年 日本化学会賞

司会
武田 暁
 財団法人平成基礎科学財団理事
 東京大学 東北大学名誉教授

いま、超極微小の炭素(ナノカーボン)物質に、世界中の研究者から熱い視線が注がれています。キーワードはフラーレン、カーボンナノチューブ、ピーポッドそしてグラフェンです。大変面白いことに、ナノカーボンの研究は宇宙物理学や星間分子の研究から、セレンディピティー(偶然の大発見)として誕生しました。この講義では、ナノカーボンが、いかに異分野間の研究の交流から発見され、急速に発展し、21世紀のナノテクノロジーを支える最も重要な物質となったかを、その研究の魅力とともにお話ししたいと思います。

2010年10月9日(土) 13:00～17:00
東京大学 小柴ホール

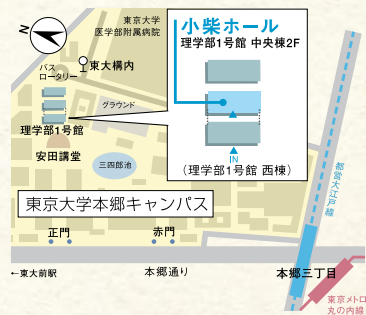
講演のプログラムは、1時間80分の2時間制、質疑応答40分で構成しています。

参加応募要領

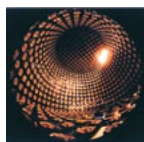
応募資格	高校生・大学生
申込方法	官製「往復はがき」または「e-mail」に、次の事項を記入してください。 ①氏名・フリガナ ②郵便番号・住所 ③高等学校名/大学・学部名 ④学年 ⑤「第57回」 ※「往復はがき」:「同一メールアドレス」1件につき応募者1名。(必ず参加希望の本人が申込むこと) ※「返信はがき」には、必ず本人の氏名、郵便番号・住所を記入のこと。
申込締切	2010年10月1日(金)消印有効
定員	150名 (先着順にて定員になり次第締め切ります。)
入場	無料 ※参加を認められた「返信はがき」又は「返信メール」が入場券となります。
先生の応募	学生の定員に余裕がある場合、理科担当教員も参加できます。 ※応募申込方法・申込締切日は同様。
応募申込先(問い合わせ)	財団法人平成基礎科学財団 〒100-6311 東京都千代田区丸の内2-4-1-1109A TEL 03-5208-1878 e-mail office@hfbs.or.jp ホームページ http://www.hfbs.or.jp

バーコード読み取り機能のある携帯電話で読み取ってアクセスしてください。

この「楽しむ科学教室」はNHK地上デジタル教育テレビにて放送され、更に平成基礎科学財団がDVDに制作し、全国の希望する学校に配布する予定です。参加者の方々の名前や質疑応答も放送番組、DVDに含まれることになることをご承知ください。



・本郷三丁目駅(都営大江戸線・東京メトロ丸の内線)
 ・東大前駅(東京メトロ南北線)
 ・JRお茶の水駅よりバス(号07東大構内行)東大構内バス停



天体ニュートリノをつかまえた
 カミオカンデの内部

この「楽しむ科学教室」は、基礎科学の研究・教育の振興のために平成基礎科学財団が開催するものです。基礎科学の面白さと魅力を実感して、基礎科学の諸分野に関心を持って取り組んで行こうとする意欲ある学生諸君が参加されることを期待しています。講演会には、私も出席して一緒に勉強します。

小柴昌俊
 財団法人平成基礎科学財団 理事長
 東京大学特別栄誉教授

